

月刊かながわ鉄構協ニュース NO. 162

Tel 045(290)7600

Fax 045(311)7761

役員会だより（9月22日、組合事務所にて開催）

- 合同支部会については、新型コロナウイルス感染症の感染症法上の位置付けが令和5年5月8日から「5類感染症」に変更されたものの、8月以降感染者の増加傾向が顕著であるため、開催について慎重審議を行った結果、4年ぶりに開催することとなった。
- 組合創立50周年記念事業については、総務委員会での検討結果を踏まえ、2025年（令和7年）1月の賀詞交歓会と併せて記念式典を開催し、その後、記念誌を発行する方向が決まった。
- 賛助会入会を希望する1社の入会が承認された。



賛助会員の入会について
藤原鋼材株式会社川崎支店
 川崎市川崎区浅野町6-19
 TEL:044-355-1211
 FAX:044-355-1210
 川崎支店長 北村教晃(たかあき)
 業務内容 鉄鋼製品卸売
 取扱商品 切板、H鋼、
 等辺山形鋼 他鉄製品全般

令和5年度合同支部会の開催概要

- 11月18日(土)～19日(日)、
 箱根湯本温泉 「ホテル南風荘」にて開催
- 13:30～ 受付
 - 14:00～15:00 情報連絡
 賛助会員PRコーナー
 - 15:00～16:30 研修会
 演題「溶接のひずみについて(仮題)」
 講師：神田豊氏
 (㈱総合車両製作所 技術部マイスター)
 - 16:30～18:00 休憩 各支部会
 - 18:00～20:00 賛助会員との交流懇親会
- 9月26日にご案内をFAXしました。
 10月6日(金)までに出席のご返信願います。

神奈川県最低賃金の改定のお知らせ

令和5年10月1日から、時間額1,112円
 (41円引き上げ)となりました。

青年部会のBBQ大会が開催された

9月3日(日)、THE BBQ GARDEN in 横浜ジョイナスにおいて、BBQ大会が開催された。荒天やコロナ禍のため、2018(平成30)年に真鶴半島で開催して以来、5年ぶりの開催となった。この施設は、横浜駅直結のビル屋上にあり、交通の便・見晴らしがよい。屋根があるソファ席で、食材や飲み物の持ち込みでも、注文して手ぶらでも来場できる。美味しいお肉・食材が十分用意され、豪華景品が当たるゲームも盛況で、楽しい一時を味わえた。参加者は大人31人、子ども7人の計38人であった。暑い中、お疲れ様でした！



集合写真を撮り忘れ
 ました！
 写真を掲載できなかつ
 た方、ごめんなさい。

定量的フィットテスト測定機器貸出事業の実施

～利用者第3・4号は横浜支部の2社の共同利用～

広一工業(株)と岩原工業(株)が共同で、測定機器を組合から借り受け、令和5年9月6日にフィットテストを行った。なお、小原教育技術委員長と青柳委員が、現地指導を行った。

測定機器とパソコンの接続ができなかったため、USBメモリを使い、測定することとなった。また、フィットテスターが正常に動作しているかを確認するための「バリデーションチェック」に手間取ったものの、測定自体はスムーズに短時間で終了した。

今回のフィットテストでも、実際に試してみても判明したことがある。(右記のとおり)

今後もしばらくは、測定機器の設定に時間を要するかもしれないが、判明したことを集約・伝承して、少しでも設定時間を含め、測定時間全体の短縮化に努めたい。

実施して分かったこと

- 日本カノマックス社の連絡ミスにより、測定機器 (AccuFIT9000PRO) のバージョンアップがされていなかったため、測定機器とパソコンの接続ができなかった。後日、日本カノマックス社から送信されたバージョンアップ用ファイルを測定機器にアップロードすることにより、パソコンとの接続がスムーズとなった。
- バリデーションチェック (使用前の本体の動作確認) の「外気の粒子濃度の最小計測値」「ゼロチェック (30秒間における粒子最大許容測定数)」「最大フィット係数チェック」については、N95モードでの設定かを含めて、間違えないように設定値を入力する必要がある。
- 噴霧量が少なくならないよう、粒子発生器の水量や置く位置にも注意が必要である。

2本のチューブでマスク内部と外部の粉じん量を測定



後日、測定機器とPCの接続を確認する教育技術委員

皆さんが借りやすくなるように、教育技術委員会で、運営方法を見直しています。

年度末になると混み合うことが予想されますので、お早めの実施をご検討ください。

全国R・Jグレード部会連絡会の工場見学会に参加した 【R・JNグレード部会長 柳川】

令和5年9月22日(金)、全国R・Jグレード部会連絡会工場見学会が富山県で開催され、神奈川R・JNグレード部会からは、柳川と摩庭が出席しました。今までの見学先は他業種やHグレード工場だったのですが、今回初めてRグレード工場(2社)の見学会となりました。

一社目は、以前から柳川と全青会で親交があった関係で、今回の企画に多大な協力を頂いた原田社長率いる(株)新栄製作所様で、基本的に100%近くがS・Hグレードのファブから依頼された梁の加工をメインにされている工場で、東京スカイツリーのキャットウォークも加工されたそうです。もう一社は、近隣にある(有)田中铁工所様で、此方では神奈川のRグレードでもよく見かけるサイズのコラムや側溝の蓋等を加工されていました。どちらも海外からの研修生がメインで稼働している工場です。

その後、富山港周辺を散策し、夜は富山県鉄構工業協同組合の皆さんとの交流会を開催し懇親を深め、

北陸ブロックでの全国R・Jグレード部会への加入若しくはオブザーバー参加をお願いして来ました。

やはり対面での交流に勝るものは無いと感じました。



(株)新栄製作所様



(有)田中铁工所様

